

第四回栄区歴史双六探訪 副題 栄地域史蹟探究

平成 17 年 2 月 21 日 (月) 地球プラザ 正面広場 9:50 集合 雨天 2 月 28 日 (月) に順延

出発時間 10:00 10:15 10:30 10:45 11:00
地球プラザ 正面広場ー七石山ー力石 (春日森西本小) ー小菅ヶ谷名主田中家長屋門ー追上ー
11:10 11:20 11:35 11:50 12:00
ーぐみょうじ道道標ー長光寺ー神子の坂ーいぼとり地蔵ー (27) 春日神社ー (昼食) ー
13:15 15:00 (予定)
ー大誓寺 (太子像・六地蔵・江戸力士春日森の墓他) ー解散

ひとくちメモ

①〇七石山横穴墓 小菅ヶ谷 1-6

6～7 世紀頃のもので昭和 42 年に調査され 100 基以上ありました。リーダー格のお墓だと思われます。

②〇力石 小菅ヶ谷 2-22

重さ 30 貫目 (113 kg)、かつて春日森が軽々と手玉にとったと伝えられる。

③〇小菅谷名主田中家長屋門 小菅ヶ谷 2-3-1

田中家は 350 年続いている旧家です、長屋門も 150 年前に建てられ関東大震災にも何事も無かったと云われています。

④〇追上

家康が鷹狩りの時、家来が獲物を追い上げた坂と伝う。

⑤〇ぐみょうじ道の道標

長光寺裏 正徳五乙未^{キノトヒツジドシ}天^{コレヨリ}・従是ぐみょうじ道とある。

⑥〇浄土真宗菅谷山医王院長光寺 小菅ヶ谷 4-1

文治元年 (1185) 伊豆の伊東佑親の孫佑光の創建と伝う。文覚上人が刻んだ薬師如来は後に花立薬師といわれ台座に三つ葉葵の紋を付けた厨子に納められている。阿弥陀如来像・聖徳太子像 (親鸞が太子やぐらで刻んだ 7 体の 1 つと伝う) が安置されている。明治 14 年 (1881) 筆子塚の了覚墓碑あり。(本郷にはこの他、公田に 1 基現在不明と上郷に 1 基あり)。

⑦〇神子の坂

小山台から春日神社に下る坂道、朝夕巫女さんが社に行き帰りした道と云われている。

⑧○いぼとり地蔵

春日神社から4号線に登る道の左側に移った。正保四年(1647)と慶安三年(1650)の銘あり(3代家光の頃)横浜最古の地蔵石仏で、小菅ヶ谷ではいぼとり地蔵として信仰されている。

⑨(27)春日神社 小菅ヶ谷 3-55

かつては本郷の総鎮守だった。平安時代に山之内首藤氏が創建と伝う、首藤氏の先祖は藤原氏の出で奈良の春日神社藤原氏の祖先神と氏神が祀られ藤原の勢力拡大に伴いこの地にも祀られた。首藤氏の没落で衰退し永禄8年(1565)宇部左京亮の子息宇部末菊丸が再建した、本殿は覆屋の中にあり江戸末期造立といわれ四面は見事な彫刻で飾られている。

⑩○浄土宗西光山普応院大誓寺 小菅ヶ谷 3-46

本郷総名主梅沢与次衛門勝国が先祖の菩提を弔う為承応2年(1653)創建といわれる。はである。(境内には六地蔵・横浜市指定銘木・江戸力士春日森の墓・本堂では市文化財の聖徳太子像文明元年(1469)造・天井絵・、仏像念仏講の太鼓など見学させてもらいます)。

参考

○すりこばち坂 今は所在さだかならず

日野から本郷へ下る坂道で小菅谷町花立から下る坂・舞岡公園南から小菅ヶ谷に下る坂・の二説ありつまびらかならず。坂の上から見下ろすと挿り鉢の上からのぞいた様に見えた。

